

# 世界の雪・氷工学の原点

登録番号	第 00350 号		
登録年月日	2023 (令和5) 年9月12日	登録区分	第二種 (単一又は極めて少量生産されたもの)

名称 (型式等)	【世界で初めて人工的に雪の結晶の製作に成功した研究室資料】 (1) 北海道帝国大学常時低温研究室規程施行細則 (2) 二重ガラス管 (復元) (3) ウサギの腹毛 (4) 雪の結晶のレプリカ
所在地	北海道札幌市 北海道大学低温科学研究所
所有者 (管理者)	北海道大学低温科学研究所
製作者 (社)	北海道大学
製作年	(1) 1936年 (2) 1992年頃 (3) 不明 (4) 1954年頃
初出年	1936年
選定理由	世界で初めて人工的に雪の結晶を作ること成功した研究室の資料である。北海道帝国大学常時低温研究室規則施行細則は実験が行われた当時の研究室の掲示物である。二重ガラス管 (復元) は北海道大学の内製で、文献等を基に寸法と形状が正確に再現され、1994年開設の中谷宇吉郎雪の科学館の開館時の再現実験や撮影に用いられた。低温研での実験に用いられたウサギの腹毛や中谷宇吉郎自身が雪の結晶の形を樹脂で固定した標本も保存されている。世界の雪・氷工学の原点として重要である。
登録基準	一〇一 (国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの) 一〇八 (新たな科学技術分野の創造に寄与したもの)

公開・非公開	公開
--------	----

写真



(1) 北海道帝国大学常時低温研究室規定施行細則



(2) 二重ガラス管 (復元)



(3) ウサギの腹毛



(4) 雪の結晶のレプリカ

その他参考となるべき事項	
--------------	--